

4年間の学びのステップ

1年次

機械づくりの
楽しさと難しさを
体感します

機械工学の基礎となる数学、物理を学びます。「ものづくり基礎演習」と「ものづくり演習」では、ロボットづくりに挑戦。基礎的な製図や加工、製造プロセスを体験することで、1年次からものづくりの楽しさと難しさに触れます。

2年次

機械工学の基礎となる
四大力学、製図・設計を
学びます

本格的な機械工学の授業が始まります。理論と演習の両面から四大力学を理解するとともに、ものづくりの共通言語として不可欠な設計や製図を専門的に学び、3年次からの発展的な学びにつなげます。

3年次

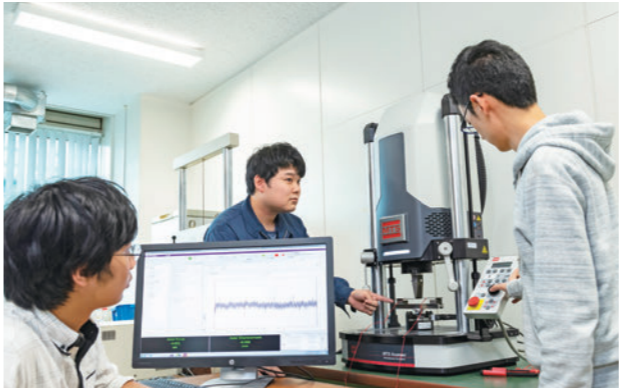

機械制御や
加工などを学び、
研究室を選びます

機械制御や加工技術など、発展的な技術を学びます。さまざまな機械の原理を理解するとともに、実習を通してその扱い方にも習熟します。さらに研究室に所属し、各自の興味・関心を深めます。

4年次

卒業研究を通して、
機械エンジニアとしての
総合力を高めます

企業との共同研究などを通して、社会から求められる課題解決に実践的に取り組みます。研究活動を通して、データ処理、文書作成、プレゼンテーションなどのスキルも高め、機械エンジニアとしての総合力を磨きます。

科目		1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター 研究室決定	7セメスター	8セメスター
専門科目	専門基礎科目	<ul style="list-style-type: none"> ■数学基礎 ■物理学基礎 ■化学基礎 ■線形代数 	<ul style="list-style-type: none"> ■微積分学 ■物理学応用 	<ul style="list-style-type: none"> ■化学実験 ■物理学実験 	確率統計		<p>注目の研究!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自動車などの設計に必要な流体力学に関する研究 ●車両のサスペンションや機器の振動に関する研究 ●デジタルテクノロジーによるメカトロニクス技術 ●車両の運動と制御に関する研究 ●高効率エネルギー技術に関する材料科学・材料強度 ●運動伝達用プラスチック機械要素の開発と設計 他 	<ul style="list-style-type: none"> ■ゼミナール1 	<ul style="list-style-type: none"> ■ゼミナール2
	専門基幹科目	<ul style="list-style-type: none"> ■ものづくり基礎演習 	<ul style="list-style-type: none"> ■ものづくり演習 ■機械工学概論 ■工業力学 ■機械材料 ■機構学 	<ul style="list-style-type: none"> ■工業数学 ■基礎材料力学 ■基礎機械設計 ■基礎機械製図 ■基礎機械力学 	<ul style="list-style-type: none"> ■生産加工学 				
	専門展開科目		<ul style="list-style-type: none"> ■流れ学 	<ul style="list-style-type: none"> ■材料力学 ■機械力学 ■熱力学 ■機械設計 ■機械製図 ■計測工学 	<ul style="list-style-type: none"> ■応用材料力学 ■振動工学 ■制御工学 ■応用熱力学 ■応用流れ学 ■技術英語 ■機械の技術史 ■工作機械 ■数値解析 ■応用機械設計製図 ■機械工学実験1 				